※令和３年度以前入学生用

学校番号	3018

令和５年度　商業科

教科	商業	科目	総合実践	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	実践要項（オリジナル）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ビジネスを適切に展開して企業の社会的責任を果たす視点をもち、商業に関する基礎的・基本的な学習の上に立って、実務に即した実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、知識、技術などを基にビジネスの実務に適切に対応し、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展のため、ビジネスの展開について、組織の一員としての役割を果たすことができるようにすることをねらいとしています。

２　学習の到達目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動をおこなうことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次の学習評価のとおり育成することをめざす。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	商業に関する専門的な知識・技術などを基盤として他社との信頼関係を構築して積極的に関わり、ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組む態度を身につける。	実務と関連付けられた知識などを総合的に活用し、ビジネスの実務における課題を発見するとともに、企業活動が社会全体に及ぼす影響を踏まえ、経済社会の動向に注視し情報を幅広く活用できる力を身につける。	商業に関する専門的な知識・技術などを基盤としてビジネスで実践する力の向上をめざして自ら学ぶ態度、組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識を持つことを身につける。	商業の各分野の学習で身につけた知識･技術について実務に即して総合的に関連付け､実際のビジネスの場面に対する際に生かすことのできる知識を身につける。
評価方法	授業態度 日誌	考査 授業態度 日誌	授業態度	考査 レポート 日誌

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>A</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td>1</td><td>オリエンテーション
各種準備
開始業務
第1回指定取引
月末事務</td><td>登記簿の作成
印鑑登録証明書の作成
報告書･封筒
便箋の書き方
電話応対
仕訳伝票の作成
帳簿の記帳方法
照合表の作成
月末経費の説明</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">a:企業の取引を伝票、帳簿、帳票を使って処理し利益を上げることに関心を持ち、学習しようという積極的な態度がある。

b:利益を上げるためにいかに仕入れ、いかに販売するかを企業全員で考える能力や協調性が身についている。

c:取引に伴う記帳、起票の方法を学習し、正確に処理する能力を身につけている。

d:ビジネス社会での様々な取引やマナーについて理解し、社会の動きに目を向けて、即戦力としての力が身についている。</td><td rowspan="3">授業態度
日誌
レポート
考査</td></tr>
<tr><td>2</td><td>第2回指定取引
自由取引
月末事務</td><td>借入金の返済
小切手の作成
約束手形の作成
決算の準備(説明)と
決算整理仕訳</td></tr>
<tr><td>3</td><td>決算報告
講評</td><td>決算書類の作成
財務諸表分析
経営分析
1年間の振り返り</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。